令和５年度

学校経営計画（グランドデザイン）

仙台市立中野中学校

児童生徒の実態

・明るく素直であり，学習・部活動に積極的に取り組む
・ボランティア活動に対する関心が高い
・自分の考えをわかりやすく伝えていないと感じている生徒の割合が全体の2割程度
・標準学力検査で全教科で仙台市平均を下回っている

児童生徒の課題

①相手を尊重しながら自分の気持ちや考えを伝えること
②家庭的に問題を抱えている生徒が一定数いる
③不登校生徒数の割合が市の平均より高い傾向
④いじめに対する意識や，自己肯定感の低さ

保護者や地域の状況

・経済的に苦しい家庭が多い
・父子家庭，母子家庭が多い
・地域は協力的である
・昔から定住している方が多い
・新たに津波浸水区域に指定

中長期目標

重点的に育成を目指す資質・能力

・誰に対しても思いやりの心を持って行動する力
・自ら考える力
・物事をやりきる力

地域から求められる学校像

1教育環境が整っている
2教師の資質・能力が高い
3あいさつが飛び交う
4清潔感あふれる
5部活動が活発
6地域との交流が活発

学校教育目標

ひろい心を持ち
たくましく生きる生徒の育成
【志向する生徒像】
・自ら学ぶ生徒
・人を思いやる生徒
・たくましい体を持つ生徒

目指す教師像

1 何よりも生徒愛に燃え，明るく心豊かな教師
2 強い意志と寛容の心を持ち，思慮深く行動する教師
3 限りなく専門性を追求し，学びを保障する教師
4 生命への畏敬の念を持ち，健康づくりをする教師
5 広く学ぶ心を持ち，家庭・地域と連携協働する教師

短期目標

今年度，特に重点的に育成を目指す資質・能力

他者に貢献する行動力

令和５年度重点目標

三者協働で目指す重点目標

重点目標１
（協働型学校評価到達目標）

誰に対しても思いやりの心を持って行動する生徒の育成

協働型学校評価における
今年度の重点目標

『相手を尊重しながら，自分の意見を率直に伝える生徒』
『困っている人を手助けする生徒』
の割合を80％以上にする

三者による改善活動

学校	①「思いやりの心を育む（OKH)目標10項目」の提示 ②あいさつについての指導 ・互いにあいさつする習慣づけ ③言葉遣いへの指導 ・相手の気持ちを察する言葉遣い ④いじめのない学校づくり ・無意識のいじめも防止 ⑤相手の尊重への指導 ・ｱｻｰｼｮﾝﾄﾚｰﾆﾝｸﾞやｱﾝｶﾞｰﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄによるｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ力の向上 ⑥時と場をわきまえた行動の啓発 ・誘い方，問い掛け方により意欲の喚起 ・自己判断をする場の設定 ⑦人のためになる行動 ・校内・地域でのボランティア活動（家庭では手伝い）の推進 ⑧自分を大切にする行動 ・命を大切にする教育の推進
家庭	・家庭内でのあいさつ　・家庭内での役割と責任 ・夢や目標の肯定的支援　・規範意識　・他と交流する場の設定 ・達成感を得られる機会設定 ・工夫や努力したことを褒める，認める
地域	①小中連携で実施 ・目標を定める習慣作り　・やり遂げる習慣作り ・振り返りをする習慣作り　・読解力を身につける習慣作り ・生徒像の設定　・9年間アセスメントシート ②職場体験学習 ③ふれあい交流発表会 ④地域内でのあいさつ ⑤見守りや声掛け

学校で目指す重点目標

重点目標２

確かな学力の保障と
自ら学び自ら考える力の育成

具体の取組

①Chromebookを用いた朝学習の実施
（知識・技能の定着）
②数学科での少人数指導の推進
③主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善
④ICT機器の活用
⑤授業研究（一人一授業）
⑥朝読書の設定
⑦自習時間を作らない時間割の調整
⑧Chromebookの毎日の持ち帰り
⑨Chromebookの家庭学習への活用

重点目標３

規律ある生活習慣の確立と
たくましく生きるための健康と体力の育成

具体の取組

①思いやりの心を持って行動ができるためのトレーニング（OKH活動）の実施
②適切な生徒指導の実施
③地域貢献デー
④JR中野栄駅での防犯活動
⑤地域と連携したあいさつ運動
⑥ノーチャイムによる自主性の育成
⑦部活動の推進
⑧新型コロナウィルス感染症への対応
⑨持続可能な防災教育の推進

「思いやりの心を育む（OKH)目標１０項目」

1　私は進んであいさつしている。
2　私は相手に感謝の気持ちを伝えている。
3　私は相手の気持ちを考えた言動をとっている。
4　私は誰とでも協力して活動している。
5　私はアサーティブに伝えている。
6　私は相手の顔を見て最後まで話を聞いている。
7　私は困っている人を手助けしている。
8　私は他の人が自分と違うことを認め，尊重している。
9　私は自分を大切にしている。
10　私は誰のこともいじめていない。